

3年生向き
20冊

※価格はすべて税別価格です。

ことばのこぼこ

- 和田誠/作・絵
- 瑞雲舎 1748円

しりとりや回文など、全18種類の言葉遊びをイラストとともに楽しめます。「ことば」が大好きになる絵本です。

へらない稲たば

- 李錦玉/作
- 岩崎書店 1200円

教科書掲載の「さんねん峠」の作者、李錦玉さんの朝鮮の民話をもとにした昔話です。互いを思いやる兄弟の情愛がしみじみ描かれています。絵は朴民宜です。

かたあしだちょうのエルフ

- おのきがく/文・絵
- ポプラ社 1000円

だちょうのエルフは、動物の子どもを守るために片足をなくします。黒ひょうが現れたとき、エルフは……。版画家、おのきがくの版画風に色分けした絵に、アフリカの草原のイメージが広がります。

ソメコとオニ

- 斎藤隆介/作
- 岩崎書店 1200円

教科書掲載の「モチモチの木」の作者・画家コンビの作品。遊び好きの女の子ソメコをさらったオニが、ソメコに翻弄されて大弱りする楽しい絵本です。滝平二郎の版画が秀逸です。

オリバーくん

- ロバート・クラウス/文
- 長谷川四郎/訳
- ほるぶ出版 1500円

お芝居するのが大好きなふくろうのオリバーくん。将来を期待されますが……。意外な結末にニヤリとさせられます。30年以上読みつづけている本です。絵はJ・アルエゴ、A・デュウエイ。

番ねずみのヤカちゃん

- リチャード・ウィルバー/作
- 松岡享子/訳
- 福音館書店 1300円

ねずみのヤカちゃんは、声が大きくて苦労することばかりでした。しかし、ある日、家に入ったどろぼうを追ひ払って……。愉快な展開に大笑い間違いなしの一冊です。絵は大社玲子です。

コートニー

- ジョン・バーニンガム/作
- 谷川俊太郎/訳
- ほるぶ出版 1600円

雑種でおじいさん犬のコートニーは、火事になった家から赤ん坊を助けられます。読めば読むほど味わいのある一冊。

ロバのシルベスターとまほうの小石

- ウィリアム・スタイグ/作
- 瀬田貞二/訳
- 評論社 1300円

コールドット賞受賞の作品。ロバのシルベスターは願いをかなえる赤い小石を見つけます。ライオンに食べられそうになったため、小石に願いをかけますが……。幸せについて考えさせられる絵本です。

くまのパディントン

- マイケル・ポンド/作
- 松岡享子/訳
- 福音館書店 1200円

ロンドンのパディントン駅におきざりにされたクマが失敗を繰り返しながら、ブラウン一家の一員となっていきます。短編連作のシリーズで、世界中で愛されている本です。絵はベギー・フォートナムです。

エルマーのぼうけん

- ルース・スタイルス・ガネット/作
- 渡辺茂男/訳
- 福音館書店 1100円

小さな男の子のエルマーが、知恵や機略を発揮してりゅうを救い出す冒険ファンタジー。生誕60年を迎えた名作です。絵は作者の母親のルース・クリスマン・ガネットです。

フェリックスの手紙

- アネット・ランゲン/話
- 栗栖カイ/訳
- ブロンズ新社 1553円

大事なぬいぐるみのフェリックスが空港で行方不明に。でも、フェリックスは世界を旅して、手紙をくれます。フェリックスの手紙が本当に受け取れる本の仕掛けもおすすめです。絵はコンスタンツァ・ドロブです。

くまの子ウーフ

- 神沢利子/作
- ポプラ社 1000円

くまの子のウーフはいろいろな出来事に出会い、疑問を持ちます。次々と浮かぶウーフの疑問を一緒に考えるのが楽しい本です。絵は井上洋介です。

大どろぼうホッツェンプロッツ

- オトフリート＝プロイスラー/原作
- 中村浩三/訳
- 偕成社 900円

続編2冊を加えて3部作。魔法使いや妖精が登場する、奇抜でユーモアあふれるストーリーです。

クイールはもうどう犬になった

- こわせ・たまみ/文
- ひさかたチャイルド 1000円

目の見えない人を助ける盲導犬。その盲導犬となったクイールの成長を、秋元良平の写真でつづった本です。

ぶたばあちゃん

- マーガレット・ワイルド/文
- 今村暲子/訳
- あすなろ書房 1500円

死を予感して支度を始めるぶたばあちゃんと、寄り添う孫娘。生きることと愛情を考えさせられる作品です。絵はロン・ブルックスです。

トビウオの ぼうやは びょうきです

- いぬいとみこ/作
- 金の星社 1200円

人間が起こした水爆の実験によって死の灰をあびたトビウオの子を主人公に、原爆・水爆の恐ろしさ、悲しさを訴えた童話です。絵は津田樽冬です。

カブトムシ・クワガタムシ

- 岡島秀治/監修
- 学研 1200円

カブトムシとクワガタムシの生態・飼育・観察・図鑑。自由研究の5つのポイントが、大きな写真とイラストで詳しく解説されています。

カマキリ

- 今森光彦/文・写真
- アリス館 1400円

写真家の今森光彦がカマキリの体の仕組みとハンターとしての生活を文をまじえて紹介。カマキリのがよく分かります。産経児童出版文化賞受賞の作品。

世界のあいさつ

- 長新太/作
- 野村雅一/監修
- 福音館書店 1300円

においをかいだり、つばをはきかけたりというユニークなあいさつを始め、世界中のあいさつの紹介を通じて、文化の違いを考えさせられる本です。

町のけんきゅう

- 岡本信也・岡本靖子/文・絵
- 福音館書店 1200円

人の暮らしや風俗を、観察・採集して記録することで、文化が見えてくることに気づかされる絵本。早速、町を歩いて、いろいろな物を記録したくなります。